

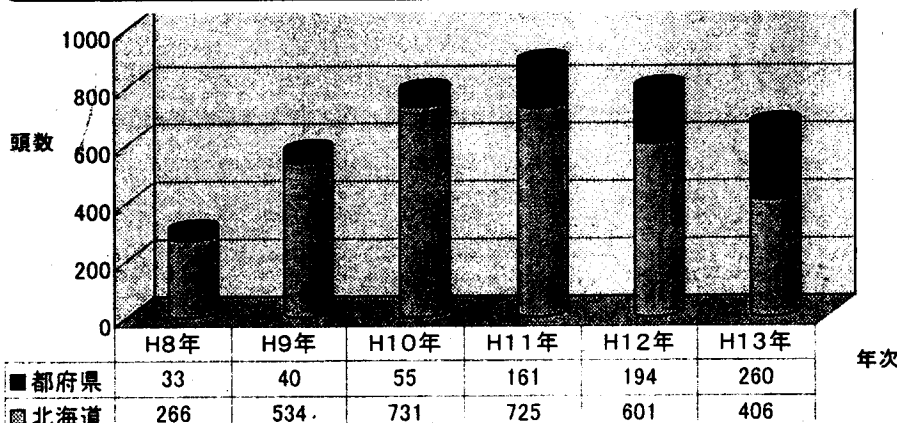
ヨーネ病に注意してください!

1 発生状況

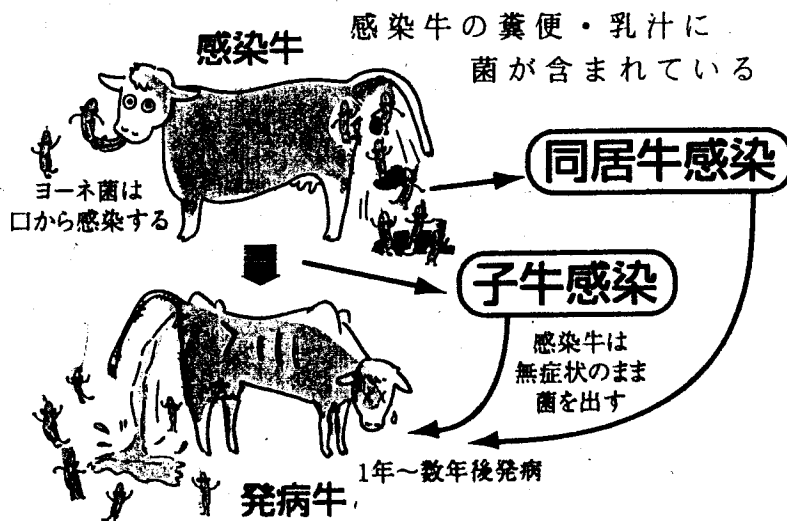
ヨーネ病は、北海道を中心に全国的な発生がみられている伝染性疾患で慢性・頑固な下痢症を引き起こし、経済損失が大きく法定伝染病に指定されています。

また、乳用牛だけでなく肉用牛での発生も増加しています。岐阜県では平成11、13、14年に3戸5頭の乳用牛で発生が確認されています。最近、隣接県（長野県、愛知県）で相次いで発生が報告されました。

発生日	区分	発生頭数	発生の場所
5. 29	患者	1	長野県諏訪郡富士見町
6. 4	患者	1	長野県南安曇郡三郷村
6. 24	患者	1	愛知県豊田市
6. 28	患者	1	愛知県宝飯郡小坂井町



2 感染経路・発生経過



3 予防対策

外部からのヨーネ菌の持ち込みを防ぐため、導入牛は、ヨーネ病陰性の農場から導入し、導入後は家畜保健衛生所へ連絡、速やかにヨーネ病の検査を受けて下さい。（裏面を参照）

また、定期的実施しているヨーネ病検査（乳用牛は2年に1回、肉用繁殖牛は抽出検査）により、患者の早期発見を心がけ、発生予防・まん延防止に努めましょう。

